

○上下水道課

日 程	令和2年3月4日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午前9時00分～午前10時15分
出席委員	高橋 満(委員長)、堺谷直樹(副委員長)、 三浦 敦、安藤賢藏、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	近藤課長、嶋田補佐、近藤補佐、岩谷係長、近藤主席主査、笹村主査
No.	質疑応答の概要
1	<p>一般会計</p> <p>P105 水道未普及地域整備費補助金とは。 <input type="checkbox"/> 答 井戸を整備した場合の補助で、補助率2分の1、上限50万である。</p> <p>温泉事業特別会計</p>
2	<p>P8 温泉の利用状況は。 <input type="checkbox"/> 答 常時利用は、加入者の3分の2程度である。残り3分の1については、利用時に開栓している。</p>
3	<p>P9 二酸化炭素排出抑制対策事業費補助金とは。 <input type="checkbox"/> 答 二酸化炭素の削減になる改修が対象となる。本町は、源泉から末端までの温度低下が少なくなる改修で補助申請している。二酸化炭素の削減量については、環境省の積算シートで自動計算される。なお、補助率は対象経費の2分の1である。</p>
4	<p>P11 温泉施設改良工事(配湯管布設替工事)の計画は。 <input type="checkbox"/> 答 工事は3年目である。令和2年度補助申請の分は、令和3年度工事までの予定である。使用する配湯管は補助決定後の受注生産のため、令和2年度の予定は距離が短い。</p> <p>水道事業会計</p>
5	<p>P33 鵜川地区配水管布設替工事設計業務とは。 <input type="checkbox"/> 答 令和3年度に実施する鵜川地区配水管布設替工事の、設計業務委託料である。</p> <p>下水道事業会計</p>
6	<p>P31 流域下水道汚泥焼却施設維持管理負担金の根拠は。 <input type="checkbox"/> 答 流域下水道への流入量で負担割合が決まる。本町の流入量は約130m³で、負担割合は3.52%である。</p>

○商工観光交流課

日 程	令和2年3月4日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午前10時25分～午前11時30分
出席委員	高橋 満(委員長)、堺谷直樹(副委員長)、 三浦 敦、安藤賢藏、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	桜庭課長、牧野補佐、後藤補佐、相原係長、笹村係長
No.	質疑応答の概要
7	P27 トップセールスとは。 [答] 台湾交流事業費として計上していたが、台湾に限らず実施するというので、名称変更した。
8	P41 ふるさと情報支援センター及び地域農産物加工・販売事業化支援施設利用料の内訳は。 [答] 上下水道使用料の使用者負担分である。なお、施設使用料は減免である。
9	P127 地域商品券発行事業を増額した理由は。 [答] 令和元年度も補正で増額したが、郵便局の手数料分である。
10	P129 指定管理施設の修繕料とは。 [答] 突発的修繕分とパレス琴丘の畳表替分である。
11	P129-133 森岳温泉街活性化事業の概要は。 [答] 森岳温泉街の活性化を推進するため、街路灯取替工事、店舗等開業支援事業(詳細別紙)、温泉水活用実証試験業務委託を行う。
12	P133 秋田県北観光支援イベント負担金とは。 [答] 5月に仙台市で行われる、東北電力主催の物販イベントに対する各市町村の負担金である。
13	P133 NPO法人三種町観光協会補助金を増額した理由は。 [答] ふるさと資源情報センターの交流スペース活用事業分と、足湯の改修等である。
14	P133 秋田白神ツーリズム負担金の財源は。 [答] 地方創生交付金4,078千円と、一般財源4,394千円である。

○建設課

日 程	令和2年3月4日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午後1時00分～午後1時35分
出席委員	高橋 満(委員長)、堺谷直樹(副委員長)、 三浦 敦、安藤賢藏、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	進藤課長、児玉補佐、国塚補佐、関係長、佐々木主事
No.	質疑応答の概要
1 5	P135 住宅リフォーム事業の概要は。 [答] 事業費ベースで約3億円、地元業者に限られるため、有為な事業である。
1 6	P135-137 除雪対策費の推移は。 [答] 平成30年度は約7,000万円、令和元年度は2月末までで約3,360万円である。待機料は直営4,000円、委託者はなし。
1 7	P137 河川費の工事請負費とは。 [答] 三種川等支川の町管理河川維持補修費である。
1 8	P137 急傾斜地崩壊対策事業とは。 [答] 森岳温泉病院北側斜面の県事業への負担金(2割)である。
1 9	P141 町営住宅解体工事の積算根拠は。 [答] 公共の単価(共通単価表)から積算。坪単価8.8万円である。

○農業委員会事務局

日 程	令和2年3月4日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午前11時40分～午前11時55分
出席委員	高橋 満(委員長)、堺谷直樹(副委員長)、 三浦 敦、安藤賢藏、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	佐藤事務局長、近藤主席主査
No.	質疑応答の概要
20	P108 農業者年金被保険者数は。 [答] 24人(待機者10人)である。
21	P111 農業者年金加入セミナー負担金とは。 [答] セミナーに参加する会長及び事務局長の旅費分である。

[農林課]

日 程	令和2年3月4日(水)
会 場	第2会議室
開 会	午後1時45分～午後2時50分
出席委員	高橋 満(委員長)、堺谷直樹(副委員長)、 三浦 敦、安藤賢藏、小澤高道
欠席委員	なし
説 明 員	寺沢課長、小松補佐、小玉補佐、齋藤係長、渡辺係長、阿部係長、 大高主席主査、伊藤主任

No.	質疑応答の概要
2 2	P107 草地畜産基盤整備事業負担金とは。 <input type="checkbox"/> 町営大沢牧場30ha分の草地を更新する際の実施設計費である。実施主体は県農業公社であり、事業費は約1億円で、国補助が2分の1である。
2 3	P115 農業夢プラン事業の概要は。 <input type="checkbox"/> 繁殖用雌牛導入型で5頭、繁殖用雌牛保留型で2頭、乳用初任牛で109頭のほか、畜舎の新設、ネギの規模拡大による収穫機械など、計6戸の要望に対応している。
2 4	P117 メガ団地等大規模園芸拠点整備事業、産地パワーアップ事業の概要は。 <input type="checkbox"/> メガ団地事業は県補助事業、産地パワーアップ事業は国庫補助事業である。町内の農業法人1組織が、両事業により施設・機械を整備し、メガ団地としてネギ5.1haを耕作する。
2 5	P183 森林環境基金の使い道は。 <input type="checkbox"/> 森林経営管理権集積計画に関わる森林調査業務委託料として、概算で50ha分を見込んでいる。

上記会議の次第を記載し、その相違ないことを証明するためにここに署名する。

予算特別委員会産業建設分科会委員長 高 橋 満